

白浜レスキューネットワーク通信 6月号

〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町 3137-8

TEL&FAX0739-43-8981

<http://www.aikis.or.jp/~fujiyabu/nrsv1.htm>

e-mail yabiumi@yahoo.co.jp

理事長 藤藪庸一

郵便振替 00920-6-85589 口座名：白浜レスキューネットワーク
紀陽銀行白浜支店普通預金 589389 口座名：NPO特定非営利活動法人
白浜レスキューネットワーク

自殺者救済活動

6月1日～6月30日

電話件数 90件

保護件数 1件

- 1日、警察が三段壁で男性を保護した。うちで預かって欲しいと連絡があり、対応した。職場の上司とも連携し、しばらく共同生活を送りながら、仕事を続けることになった。しかし、6日正午、男性は職場に行った後、亡くなった。ご冥福とご家族への慰めをお祈り申し上げます。
- 7日深夜、隣町に住む女性から「死にたい」と相談電話があった。ボランティアで来ていた精神保健福祉士と一緒に対応した。次の日に必ず病院に行くことを約束して、その日は終えた。翌日、入院することが決まったと本人から連絡があった。

生活自立支援活動

6月1日～6月30日

滞在者数 9人(男性8人,女性1人)

自立1人

自主退所0人

○年末に共同生活に加わり、近くのホテルで働いていた男性が、近くのマンションに移った。夜勤の仕事のため体調に気をつけながら頑張っている。

○4月に共同生活に加わった10代の男の子は、まちなかキッチンで午前働き、夕方はコペルくん子どもたちの面倒を見ている。火曜日と木

曜日にコペルくんプラスに参加する男の子がおり、その子と一緒に夕飯を食べたり、お風呂に入ったりとお兄さんのように関わってくれている。

自殺予防活動

・まちなかキッチン

弁当部門、惣菜部門ともに先月に引き続配置替えをしたり、製造方法、出荷方法等を改善するため、試行錯誤の1ヶ月であった。少しずつ新しい形が見えてきているものの、まだまだ良い形を作り上げていくために努力していきたい。今月も目標売り上げを双方達成することができた。また、地元のラジオ局がお店を紹介してくれた。

・放課後クラブ「コペルくん」

先月に引き続き、今までずっと来ていた子に誘われて2～3人の子が新たに加わった。ある程度人数も増えたことで活気のあるコペルくんになってきた。低学年を中心としたメンバーで、勉強と遊びを一生懸命両立させている。レギュラーで来てくれていた子に加え、家庭の特別な事情をもった子も加わるようになり、新しいコペルくんの形が見えてきた。

・はじめ人間自然塾

16～17日、1泊2日で、「早朝の磯探検」を実施した。朝4時に起床し、5時から白浜の海

岸沿いをみんなで歩いて散策した。朝日を見たり、普段は水で覆われている岩場を歩いたり、円月島を見ながらラジオ体操したりと、自然を満喫した。

次回は、3泊4日の通学合宿を予定している。



円月島の前で朝食

・少年少女漂流隊

2回目は、「生き抜くために命をいただく」をテーマに海で魚釣りをした。授業の最後には、小刀を使い魚を調理してみんなで食べた。



堤防で釣りをする様子

・相談電話

7日、14日、21日、28日に行なった。今月も1人の相談員が休まず電話相談にあたった。